



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 株式会社大紀アルミニウム工業所 上場取引所 東
コード番号 5702 URL <https://www.dik-net.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 林 繁典
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部担当 (氏名) 川口 絵里 (TEL) 06-6444-2751
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	74,734	19.5	1,519	86.0	1,021	22.4	659	25.7
2025年3月期第1四半期	62,551	△0.7	816	△55.0	834	△55.9	524	△57.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △1,903百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 1,982百万円(△31.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	16.67	16.41
2025年3月期第1四半期	12.96	12.76

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	154,302	70,621	45.3
2025年3月期	163,295	73,712	44.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 69,900百万円 2025年3月期 72,925百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		25.00	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	151,800	10.7	2,400	△9.1	1,720	△31.8	1,040	△34.9	26.28
通期	317,200	5.8	6,110	26.4	4,920	31.2	3,360	380.6	84.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	43,629,235株	2025年3月期	43,629,235株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	4,056,711株	2025年3月期	4,056,711株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	39,572,524株	2025年3月期1Q	40,511,624株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等へのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信 (添付資料) P. 3 「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

1. 2026年3月期第1四半期の個別業績 (2025年4月1日~2025年6月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	44,378	18.5	814	—	827	498.2	538	625.9
2025年3月期第1四半期	37,457	△3.6	△59	—	138	△81.5	74	△84.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	13.61	13.40
2025年3月期第1四半期	1.83	1.80

2. 2026年3月期の個別業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	92,400	15.6	1,120	△1.4	1,510	△7.9	1,110	△4.7	28.05
通期	185,400	8.0	2,250	△9.0	3,710	△8.5	2,910	—	73.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、底堅い成長を維持している一方、トランプ政権から繰り出される追加関税による景気下押し懸念が急速に拡大しております。わが国経済については、米国の通商政策等による不透明感がみられながらも、景気は緩やかに回復いたしました。

このような経済環境の下、主要需要先である国内の自動車関連市場では、前期上期に発覚した一部メーカーの不正認証やリコール問題に起因する減産が徐々に解消されました。その結果、新車供給が正常化傾向に戻りつつあり、特に軽自動車やハイブリッド車の需要増となりました。しかしながら、一部メーカーでは在庫増加により国内工場の稼働が調整局面に入りつつあり、特に輸出向け車種で海外需要の鈍化の影響が見られております。今後も、当アルミニウム二次合金業界におきましても、トランプ政権から繰り出される「米国へのアルミニウム製品及び自動車・自動車部品に対する追加関税」において、関税対象国、規模・期間、企業の対応、さらには各国の報復措置の中身等、当面は不確実性の高い状況が続くものと見込まれております。

この結果、当社グループの連結売上高におきましては、アルミニウム二次合金地金460億6千万円（前年同期比9.4%増）、商品・原料他286億7千3百万円（前年同期比40.3%増）で、これらを併せた売上高総額は747億3千4百万円（前年同期比19.5%増）となりました。

また、収益面におきましては、高止まりしているスクラップ価格の影響により、特に海外連結子会社（インド、タイ、インドネシア）における原料価格と製品販売価格の価格差（スプレッド）の縮小により依然として厳しい状況は続いております。一方、国内においては前述のとおり自動車関連市場の正常化傾向により、当社製品及び商品の販売量が増加したことから、前年同期と比べて回復に向けた進展が見られました。これらの結果、営業利益15億1千9百万円（前年同期比86.0%増）、経常利益10億2千1百万円（前年同期比22.4%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億5千9百万円（前年同期比25.7%増）を計上することとなりました。

事業別セグメントの状況は、次のとおりであります。

アルミニウム二次合金事業は、収益面の説明とおり、売上高は735億7千2百万円（前年同期比19.1%増）、営業利益は13億6千7百万円（前年同期比82.8%増）となりました。その他の事業セグメントについては、ダイカスト製品事業が順調に推移したことにより、売上高は15億4千2百万円（前年同期比34.7%増）、営業利益は1億5千万円（前年同期比115.0%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ71億3千5百万円減少し1,205億5千4百万円となりました。これは主に現金及び預金が8億2百万円増加したことと、受取手形及び売掛金が12億9千5百万円、原材料及び貯蔵品が69億2千1百万円減少したことによるものであります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ18億5千8百万円減少し337億4千7百万円となりました。これは主に有形固定資産が6億3千4百万円、投資その他の資産のその他が12億4百万円減少したことによるものであります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ48億5千2百万円減少し736億5千1百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が15億5千8百万円増加したことと、短期借入金が59億8千2百万円、未払金が3億6千1百万円減少したことによるものであります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ10億5千万円減少し100億2千8百万円となりました。これは主に長期借入金が8億1千5百万円、繰延税金負債が2億1千1百万円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ30億9千万円減少し706億2千1百万円となりました。これは主に利益剰余金が5億2千7百万円、為替換算調整勘定が25億4千1百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2025年5月14日に「2025年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,341	8,143
受取手形及び売掛金	64,088	62,793
商品及び製品	22,481	21,810
仕掛品	162	238
原材料及び貯蔵品	29,066	22,144
その他	4,562	5,436
貸倒引当金	△14	△13
流動資産合計	127,689	120,554
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,610	21,254
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,745	△11,677
建物及び構築物（純額）	9,865	9,577
機械装置及び運搬具	39,453	39,211
減価償却累計額及び減損損失累計額	△30,160	△29,805
機械装置及び運搬具（純額）	9,292	9,406
工具、器具及び備品	2,330	2,328
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,894	△1,924
工具、器具及び備品（純額）	435	403
土地	4,323	4,278
リース資産	2,233	2,072
減価償却累計額及び減損損失累計額	△602	△562
リース資産（純額）	1,631	1,510
建設仮勘定	590	328
有形固定資産合計	26,138	25,503
無形固定資産	224	213
投資その他の資産		
投資有価証券	5,519	5,548
長期貸付金	3	3
退職給付に係る資産	906	907
繰延税金資産	440	370
その他	2,723	1,518
貸倒引当金	△349	△319
投資その他の資産合計	9,243	8,029
固定資産合計	35,606	33,747
資産合計	163,295	154,302

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,520	14,078
短期借入金	59,771	53,789
未払金	2,589	2,228
未払法人税等	493	452
未払消費税等	375	367
未払費用	1,421	1,738
賞与引当金	302	203
その他	1,030	793
流動負債合計	78,504	73,651
固定負債		
長期借入金	7,309	6,494
役員退職慰労引当金	11	12
退職給付に係る負債	448	438
リース債務	187	172
資産除去債務	302	303
繰延税金負債	2,672	2,460
その他	146	146
固定負債合計	11,079	10,028
負債合計	89,583	83,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,773	8,773
利益剰余金	48,315	47,787
自己株式	△2,387	△2,387
株主資本合計	61,048	60,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,001	2,068
繰延ヘッジ損益	20	24
為替換算調整勘定	9,633	7,092
退職給付に係る調整累計額	221	194
その他の包括利益累計額合計	11,877	9,380
新株予約権	142	142
非支配株主持分	644	578
純資産合計	73,712	70,621
負債純資産合計	163,295	154,302

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	62,551	74,734
売上原価	59,734	71,181
売上総利益	2,817	3,553
販売費及び一般管理費		
運搬費	760	783
貸倒引当金繰入額	1	—
役員退職慰労引当金繰入額	0	0
賞与引当金繰入額	37	35
その他	1,201	1,213
販売費及び一般管理費合計	2,000	2,033
営業利益	816	1,519
営業外収益		
受取利息	22	37
受取配当金	57	64
為替差益	90	—
技術指導料	1	0
鉄屑売却益	34	24
受取補償金	88	—
その他	66	61
営業外収益合計	362	187
営業外費用		
支払利息	305	411
持分法による投資損失	24	44
為替差損	—	202
その他	14	26
営業外費用合計	344	685
経常利益	834	1,021
特別利益		
固定資産売却益	3	2
特別利益合計	3	2
特別損失		
固定資産除売却損	23	42
特別損失合計	23	42
税金等調整前四半期純利益	814	981
法人税、住民税及び事業税	258	504
法人税等調整額	31	△151
法人税等合計	290	352
四半期純利益	523	628
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△31
親会社株主に帰属する四半期純利益	524	659

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	523	628
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58	67
繰延ヘッジ損益	99	3
為替換算調整勘定	1,326	△2,521
退職給付に係る調整額	△27	△26
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△54
その他の包括利益合計	1,458	△2,532
四半期包括利益	1,982	△1,903
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,940	△1,837
非支配株主に係る四半期包括利益	42	△65

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	アルミニウム 二次合金				
売上高					
外部顧客への売上高	61,423	1,127	62,551	—	62,551
セグメント間の内部売上高 又は振替高	355	16	372	△372	—
計	61,779	1,144	62,924	△372	62,551
セグメント利益又は セグメント損失(△)	747	69	817	△1	816

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ダイカスト製品事業及びアルミニウム溶解炉事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△1百万円には、セグメント間の取引消去金額△1百万円が含まれております。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	アルミニウム 二次合金				
売上高					
外部顧客への売上高	73,208	1,526	74,734	—	74,734
セグメント間の内部売上高 又は振替高	364	15	379	△379	—
計	73,572	1,542	75,114	△379	74,734
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,367	150	1,517	1	1,519

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ダイカスト製品事業及びアルミニウム溶解炉事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額1百万円には、セグメント間の取引消去金額1百万円が含まれております。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	アルミニウム二次合金		
日本	31,629	587	32,217
アジア(日本除く)	29,284	540	29,824
欧州	7	—	7
その他	502	—	502
顧客との契約から生じる収益	61,423	1,127	62,551
外部顧客への売上高	61,423	1,127	62,551

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ダイカスト製品事業及びアルミニウム溶解炉事業を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	アルミニウム二次合金		
日本	37,271	761	38,033
アジア(日本除く)	35,337	764	36,102
欧州	83	—	83
その他	515	—	515
顧客との契約から生じる収益	73,208	1,526	74,734
外部顧客への売上高	73,208	1,526	74,734

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ダイカスト製品事業及びアルミニウム溶解炉事業を含んでおります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	899百万円	895百万円